

Repair Paste for CP-6050JPR / CP-6052JPH

機械吐出モデルペースト用補修材

主な特徴

- 作業に十分な可使用時間と急速硬化性
- 素材への良好な接着性
- 硬化物は CP-6050JPR / CP-6052JPH と同等の特性

用途

- CP-6050JPR / CP-6052JPH 硬化物の補修

物理特性

		EP-2343JP		EH-2943JP	
色 調			薄茶色		白色
混合比		重量部	100		50
		容量部	100		67
密 度	ISO 1183	g/cm ³	ca. 0.50		ca. 0.75

			EP-2343JP / EH-2943JP	
可使用時間 (25 °C)	500 ml	分	5 – 10	
最大盛り付け可能厚		mm	30	
加工開始可能時間(25°C)	30 mmt	分	30	
	20 mmt	分	45	
	10 mmt	分	90	

硬化物機械強度特性

硬化条件: 室温にて 4 時間			EP-2343JP / EH-2943JP	
外 観			薄茶色	
密 度	ISO 1183	g/cm ³	ca. 0.55	
表面硬度	ISO 868	ショアーD	40 – 45	
熱線膨張係数	ISO 11359	10 ⁻⁶ K ⁻¹	45 – 50	
ガラス転移温度 (Tg)	DSC	°C	60 – 65	

作業条件

本製品は **20-25 °C** の条件下で作業されることをお奨めします。
2液を規定の混合比で計量し、十分に混合してご使用下さい。
脱泡および後硬化により、より高い性能が期待できます。

包装形態

RAKU® TOOL EP-2343JP	8 kg
RAKU® TOOL EH-2943JP	4 kg

保管

原容器のまま密閉して常温(15°C to 30°C)にて保管下さい。未使用の場合の保存期限は製品ラベルに記載されています。一部お使いになった場合は原容器のまま密閉し早めに使い切ってください。

取扱上の注意事項

作業場の換気を十分に行ってください。化学品の取り扱いに関する一般的な安全衛生上の注意事項をお守り下さい。詳細は個別の製品安全衛生データシート (MSDS) をご参照下さい。

RAMPF Group Japan 株式会社

大阪市淀川区西中島 7-1-26

オリエンタル新大阪ビル 2F

T 06-6101-0769

F 06-6101-0770

E info.jp@rampf-group.com

www.rampf-group.com

ここに記載された情報は、弊社の長年の経験ならびに最善を尽くして得られた知見に基づくものですが、弊社はその信頼性を必ずしも保証するものではなく、またその使用に基づく結果についても責任を負いかねます。弊社の製品を使用される際は、実際の用途・用法に応じた条件下での信頼性をご確認の上、ご愛用くださいますようお願い申し上げます。